

セグメント別営業利益

長期経営ビジョンに掲げる財務目標の達成に向け、経営戦略方針に基づき事業を推進し、『レジャー』・『不動産』・『新規』の各セグメントを伸長させていきます。

■ 2030年代半ばに向けたポートフォリオの方向性

1,000億円以上

746億円
(消去▲25億円)

147億円
(19%)

172億円
(22%)

139億円
(18%)

313億円
(41%)

50億円
~100億円

180億円
~220億円

250億円
~270億円

140億円
~150億円

300億円
~320億円

新規事業・
M&A

成長ドライバー事業

- SAKULaLaの収益化など新規事業の育成、成長領域におけるM&A検討

不動産事業

成長ドライバー事業、基盤事業

- 成長：押上・西新井など今後も成長が期待できるエリアにおける開発（まちづくり）の早期推進
- 基盤：不動産賃貸業の展開による安定的なCFの確保

レジャー事業

成長ドライバー事業

- 国内主要都市でのホテル開発、日光エリアでの事業拡張、東京スカイツリーの改修・価格変更による利益拡大

流通・
その他事業

協創・選別強化事業

- 流通事業：業態やエリアの選別による効率性・協創力の追求、カード事業強化による利益拡大
- その他事業：受注の強化、コストの価格転嫁による利益拡大

運輸事業

基盤事業

- デジタル技術を活用した自動化・省人化等の推進、快適性・利便性向上や人材不足対応等を加速化するための運賃改定を実施し、事業の持続性を確立

2024年度実績

2030年代半ば